

厚生労働省は23日、厚生科学審議会の感染症部会を開き、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付け見直しに向けて検討を始めました。政府は今春とも現在の「2類相当」から「3類（インフルエンザと同じ）」「5類（引き下げた方針）」に改めたいと示しています。マスクの着用についても議論しました。

厚生労働省は23日、厚生科学審議会の感染症部会を開き、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付け見直しに向けて検討を始めました。政府は今春とも現在の「2類相当」から「3類（インフルエンザと同じ）」「5類（引き下げた方針）」に改めたいと示しています。マスクの着用についても議論しました。

コロナ「5類」方針 異論も 厚労省部会

が相次ぎました。ただ、入院調整や病床確保について、「類型が変更されても残した方が良い取り組みは今後も継続すべきだ」として、引き続き財政支援などが必要との意見も出ました。

「一歩に3回も流れが起きる方針を示しています。マスクの着用についても議論しました。

厚生労働省は23日、厚生科学審議会の感染症部会を開き、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付け見直しに向けて検討を始めました。政府は今春とも現在の「2類相当」から「3類（インフルエンザと同じ）」「5類（引き下げた方針）」に改めたいと示しています。マスクの着用についても議論しました。

「一歩に3回も流れが起きる方針を示しています。マスクの着用についても議論しました。

厚生労働省は23日、厚生科学審議会の感染症部会を開き、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付け見直しに向けて検討を始めました。政府は今春とも現在の「2類相当」から「3類（インフルエンザと同じ）」「5類（引き下げた方針）」に改めたいと示しています。マスクの着用についても議論しました。